

鴻巣西中通信

学校だより

鴻巣市立鴻巣西中学校
鴻巣市大間1161番地
令和3年12月1日

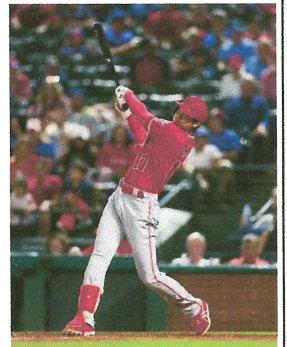
第8号

「応援される人間 MVP大谷翔平選手」

～実力のある者が語る「運」と「感謝」の心～

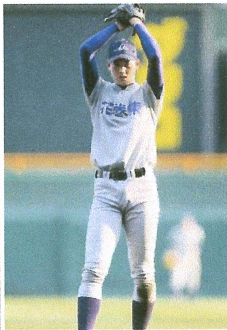
校長 服部幸司

先月11月19日(金)、大リーグ、エンジェルスの大谷翔平選手が今シーズン、最も活躍した選手に贈られるMVP(最優秀選手)に選ばれました。大リーグのMVPは全米野球記者協会に所属する記者30名の投票によって選ばれるそうで、満票(30名の記者全員が大谷翔平選手を1位とした)での受賞は大リーグで6年ぶりだそうです。



ご承知の通り、この受賞は大谷選手の二刀流としての活躍(投手として9勝、打者として本塁打46本)が大いに評価されたものですが、実は、今シーズン当初の「二刀流大谷」に向けられたアメリカ記者の目は、厳しいものだった、ということをおたちは知らなければなりません。

アメリカに渡っても、大きな体(身長193cm、体重95kg)を限界まで酷使するプレースタイルから大きなけがが続き、今シーズンが二刀流挑戦のラストチャンス、投打の両方を続けることを疑問視する声が多く、大谷選手本人も覚悟をもったシーズンだったのです。



花巻東高校時代
の大谷選手

MVP発表の日、大谷選手が過去のどのメジャーリーガーよりも冷静で、表情も変えなかった理由には、「来季への気持ちの引き締め」に加えて「ひじやひざの手術を乗り越え、けがからの復活を支えてくれた周囲への感謝」があったからだとは私は想像しています。

実際に大谷選手は、この1年を振り返って、「一番よかったことは、(ホームラン数や勝利数のような数字よりも)けがなく多くの試合に出られたこと」と言っています。そして、「僕は、どうしても打てなくなるとバットを振りたくなる、練習しない(振らない)と打てないのは子どものころから分かっていますから。でも、今シーズンは、振らない勇気をもってやってみよう、とも考えました」とまで言っています。

高校1年生の時に作った大谷目標達成シートは有名ですが、「ドラ1 8球団」という目標達成のために掲げた8項目には「スピード160km/h」「メンタル」の他に「運」があります。そして、「運」をつかむための8項目の中には、「あいさつ」「ゴミ拾い」「審判さんへの態度」「本を読む」と続いて「応援される人間になる」とあります。

アメリカに渡り、二刀流を認めてくれる監督さんに出会い、すごいものはすごいと公平な評価をしてくれる米国野球ファンに後押しされ、正に「運」をつかんだ(けがからの復活を含めて)のが今の大谷選手です。翔平という名前は、地元岩手県の奥州平泉にゆかりのある源義経の八艘跳び(はっそうとび)の飛ぶイメージ→翔から付けられたとのこと、源義経は「悲劇のヒーロー」でしたが、大谷選手は、「運」を味方につけ、義経の無念を晴らした、とも言えるでしょう。

今、大谷選手に目標達成シート「応援される人間になる」ための8項目を書いてもらったら、私は「感謝」という言葉を掲げるに違いない、と思うのです。

あいさつ	↓ ゴミ拾い	部屋そうじ
道具を大切に使う	運	審判さんへの態度
プラス思考	応援される人間になる	本を読む

大谷目標達成シート(一部)